

平成21年度一般会計当初予算説明資料

7款 商工費

3項 観光費

観光政策課 (内線：7637)

1目 観光費

(単位：千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
「2009鳥取・因幡の祭典」支援補助金	10,000	10,000	0				10,000	
トータルコスト	11,657千円 (前年度 11,522千円)							
従事する職員数	正職員：0.2人							
主な業務内容	補助金交付事務 (交付決定、実績報告審査、額の確定)							

事業内容の説明

1 事業の概要

中国横断自動車道 (姫路鳥取線) の開通を踏まえ、県東部地域の1市4町の住民や団体の連携により組織された民間主導型の実行委員会が実施主体となって開催される「2009鳥取・因幡の祭典」の取り組みに対して助成を行う。

2 平成21年度事業費

(1) 事業費 補助金10,000千円

(2) 補助対象事業及び事業費 (単位：千円)

補助対象事業	事業費	財源内訳	
		県補助金	実行委員会
オープニングイベント開催経費 (砂像制作体験、砂像の音と光のショー)	10,000	5,000	5,000
ジャンプアップイベント開催経費	10,000	5,000	5,000
合計	20,000	10,000	10,000

(3) 実施主体：2009鳥取・因幡の祭典実行委員会

(4) 事業実施期間：平成21年4月～平成22年3月

(5) 補助率：1/2

<参考1> 2009鳥取・因幡の祭典の全体事業費 (単位：千円)

区分	事業費
イベント (砂像フェスティバル除く)	70,000
体験型観光 (周遊ルート、体験メニュー)	9,400
住民参画関連経費	12,600
広報宣伝関連経費	93,400
事務局関連経費 等	88,100
合計	273,500

\*その他、砂像フェスティバル関係経費は特別会計で計上。(214,000千円)

\*上記事業費は平成20年12月時点での計画であり、今後変更の可能性もある。

<参考2> 2009鳥取・因幡の祭典に対する県の支援状況

(1) 「日本のまつり・2009鳥取」を県が中心となって開催

(2) 因幡の祭典実行委員会の要請を受けて、県観光政策課の観光コーディネーターが観光アドバイザーに就任 (観光メニューの商品化に向けて積極的に助言)

(3) 因幡の祭典実行委員会への参画

(4) 「2009鳥取・因幡の祭典」のPRの共同実施 等